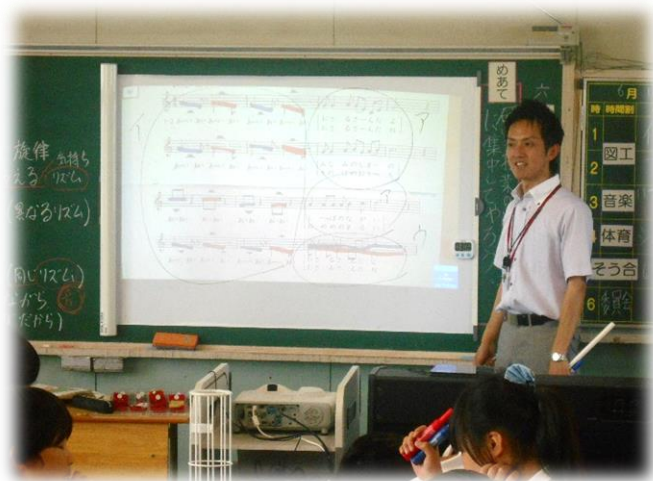


かさまつ応援寄附金（ふるさと納税）活用実績報告書



ICT機器を使用した授業



ALT（外国語指導助手）による英語の授業



笠松町長 古田 聖人

引き続き教育環境の整備に活用しました。

毎年「ふるさと納税」制度を利用し、全国の皆様から「笠松町」へ多数のご寄附をいただきましたことに心からの感謝を申し上げます。平成30年度には、

2, 564件、総額29, 186, 000円

のご寄附をいただきました。本当にありがとうございます。

ここ笠松町は濃尾平野の北東部に位置し、木曾川を隔てて愛知県と接する県境で、約22,000人が暮らす閑静な住宅街が広がるまちです。面積が10.30 km²と県内で3番目に小さく、その3分の1が木曾川という小さなまちに、3つの小学校と1つの中学校があり、たくさんの児童生徒が毎日学業に励んでおります。その子どもたちが、未来の笠松町を支えてくれる大人になってほしいという思いから、引き続き、皆様からいただいたご寄附を教育環境の整備に活用させていただき、電子黒板をはじめとしたICT機器整備による「情報教育ネットワーク事業」と、国際色豊かな子どもたちに成長することを願い外国人英語指導による「特色ある教育活動推進事業」を展開しております。教育現場からは「ICT機器の導入で、時間効率が向上し、生徒と向き合う時間が増えた」という先生方の声が聞こえてくるなど、事業の充実を実感しております。

「清流木曾川に抱かれた“ひと・まち・自然”輝く創造文化都市」の実現に向け、また皆様の“もうひとつのふるさと”笠松町への変わらぬ応援をいただけるよう、誠心誠意努力いたす所存でありますので、どうぞ、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年2月

～かさまつ応援寄附金（ふるさと納税）の状況～

年度	合計		うち県内の皆様		うち県外の皆様		基金利息 (円)
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
H20	20	605,000	17	515,000	3	90,000	—
H21	14	347,888	13	322,888	1	25,000	1,512
H22	85	1,673,001	15	303,000	70	1,370,001	668
H23	110	1,395,140	26	425,140	84	970,000	791
H24	464	5,000,998	62	1,029,443	402	3,971,555	1,002
H25	3,550	29,058,245	148	1,737,000	3,402	27,321,245	2,256
H26	5,022	36,931,001	238	2,134,000	4,784	34,797,001	72,517
H27	5,716	51,855,050	337	4,110,000	5,379	47,745,050	98,699
H28	2,768	30,813,001	288	4,175,001	2,480	26,638,000	122,104
H29	2,263	24,112,285	212	3,576,000	2,051	20,536,285	32,597
H30	2,564	29,186,000	181	3,471,000	2,383	25,715,000	28,912
計	22,576	210,977,609	1,537	21,798,472	21,039	189,179,137	361,058

平成26年度活用事業 「笠松町公共施設巡回町民バス」購入事業 34,487,480 円
 平成27年度活用事業 「街路灯(LED 防犯灯)」購入事業 16,036,920 円
 平成28年度活用事業 「情報教育ネットワーク事業」「特色ある教育活動推進事業」
 20,359,080 円
 平成29年度活用事業 「情報教育ネットワーク事業」「特色ある教育活動推進事業」
 「給食センタートラック購入事業」 38,391,000 円
 平成30年度活用事業 「情報教育ネットワーク事業」「特色ある教育活動推進事業」
 27,816,000 円

平成30年度末「かさまつ応援基金」現在高 74,248,187 円

図1:寄附件数の推移

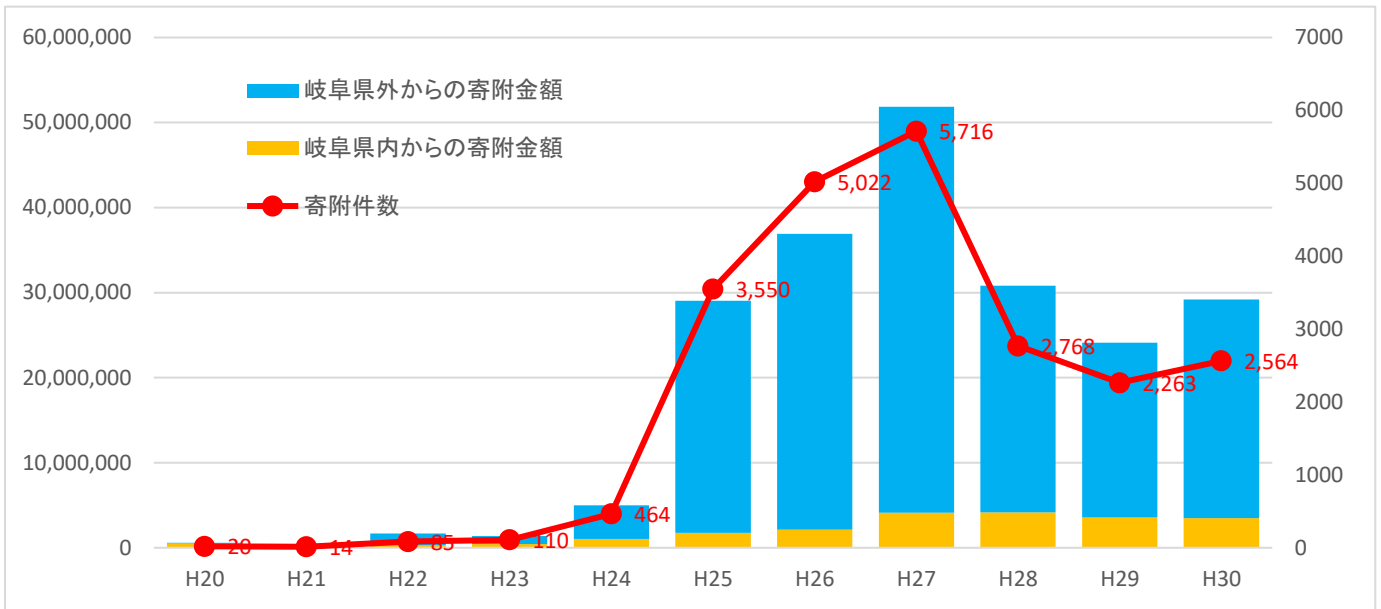
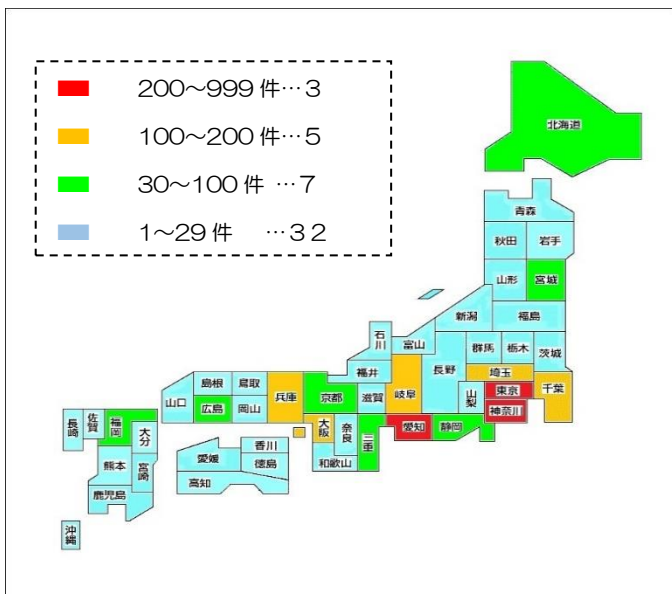


図2:平成 30 年度 都道府県別寄附状況



笠松町は、平成 20 年に「かさまつ応援基金条例」を制定し、皆様からいただいた寄附金をこの基金に積み立てて、毎年町の発展・活性に係る事業に活用しています。

また、地元高校生発案のアイデアを取り入れ、地元事業者とともに“産学官”で取り組む「パートナー事業」では、ご寄附いただいた皆様に感謝の気持ち「ふるさとかさまつ宅配便」をお届けしており、平成30年度までの11年間の累計で、およそ31,000個のお礼の品を、全国の皆様にお届けすることができました。

～岐阜県笠松町について～

この「かさまつ応援寄附金（ふるさと納税）」の事務は笠松町役場企画課の【企画・まちおこし推進担当】が行っています。この部署は広報紙の発行など、広報 PR を行う部署でもあります。笠松町民の皆様をはじめ、全国の皆様笠松町の魅力をお届けし、少しでも笠松町に興味をお持ちいただけたらとの願いを持って日々事務を進めています。そんな中、この「かさまつ応援寄附金（ふるさと納税）」を通じて皆様とつながりを持つことができたことに心から喜びを感じています。

面積は小さいながらも、歴史・文化が凝縮されたこの笠松町の魅力を少しでも知っていただきたく、次頁以降で簡単にご紹介いたします。お近くにお越しの際は、ぜひ笠松町にお立ち寄りください。一同心よりお待ちしております。

～ 笠松町ってどんなまち？ ～

～ 岐阜工業高校×笠松町 ふるさと納税返礼品共同開発 ～

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定を受けた、地元の岐阜工業高校の生徒自らが制作する「プロジェクションマッピング」を笠松町ふるさと納税の返礼品として採用しています。これまでにない新たな発想で、官学連携やテクノロジスト育成など、地域の活性化に期待しています。また、このプロジェクションマッピングは寄附者様のニーズに個別にお応えするものですので、ご自身やご家族の記念などに制作されてはいかがでしょう。ご自宅の壁面などに投影してサプライズ間違いなしです。



●お申込方法

まずは笠松町役場企画課に電話・メール・FAXなどで「ふるさと納税プロジェクションマッピング」ご希望の旨ご連絡ください。その後、投影内容などについて、岐阜工業高校と打合せをしていただきます。

※高校生が投影の運営を行いますので、投影場所は近隣市町に限定させていただきます。(応相談)

※作業期間の都合により申込多数の場合、お受け出来ない場合があります。

●寄附金額

50,000円～（投影の場所や内容により変動する場合があります）

※打ち合わせを経た後の寄附になりますので、クレジットカード決済はお取り扱い出来ません。

～ 最後に ～

これまで、皆様からいただきましたご寄附は、町民バス・LED 街路灯・学校給食センタートラックの購入など、様々な形でまちづくりに有効活用させていただいております。これからも、いただいたご寄附をどのように活用するのか、町民のみならず寄附者様の思いにも耳を傾けながら、考えて参りたいと思います。どうか引き続き笠松町を応援くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成 26 年度事業 笠松町公共施設巡回町民バスを2台購入しました



平成 27 年度事業 約 3,100 基の「LED防犯灯」を設置し、町内を明るく照らしています



平成 28 年度～継続事業 小中学校すべての教室に電子黒板などを導入し、また外国語指導助手(ALT)の配置など、子どもたちの教育環境整備に活用させていただきました



平成 29 年度には学校給食センタートラックも購入しました

